

【非小細胞肺癌】

レジメン名称: ライブリバント+ペメトレキセド+カルボプラチン(80kg以上)【1コース目】

インターバル日数: 21 日

基準日: day 1

催吐性リスク: 中等度

使用する抗癌剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
7	点滴静注	ペメトレキセド点滴静注液	500mg/m <sup>2</sup>		day1	-	非炎症性
8	点滴静注	カルボプラチン点滴静注	AUC5	750mg	day1	-	炎症性
10	点滴静注	ライブリバント点滴静注	350mg/body		day1	フィルター付き	非炎症性
11	点滴静注	ライブリバント点滴静注	1400mg/body		day2	フィルター付き	非炎症性
12	点滴静注	ライブリバント点滴静注	1750mg/body		day8,15	フィルター付き	非炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2	day3	day8	day15
1	点滴静注	生理食塩液 100ml ルートキープ用 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順1	投与順1		投与順1	投与順1
2	点滴静注	アロカリス点滴静注235mg/10ml グラニセロン点滴静注3mg/100ml デキサート注射液1.65mg/0.5ml ポラミン注5mg/1ml ファモチジン静注20mg/20ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン側管	1V 1P 12A 1A 1A	投与順2				
3	点滴静注	デキサート注射液1.65mg/0.5ml ポラミン注5mg/1ml ファモチジン静注20mg/20ml 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン側管	6A 1A 1A 100ml		投与順2			
4	点滴静注	デキサート注射液1.65mg/0.5ml 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	2A 100ml			投与順1		
5	点滴静注	デキサート注射液1.65mg/0.5ml ポラミン注5mg/1ml 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン側管	4A 1A 100ml				投与順2	投与順2
6	点滴静注	生理食塩液 50ml 点滴静注: * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順3	投与順3		投与順3	投与順3
7	点滴静注	ペメトレキセド点滴静注 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間10分 投与経路:末梢ルートメイン側管	500mg/m <sup>2</sup> 計100ml	投与順4				
8	点滴静注	カルボプラチン点滴静注 大塚糖液5% 250ml 点滴静注: * 点滴時間60分 投与経路:末梢ルートメイン側管	AUC5 250ml	投与順5				
9	点滴静注	生理食塩液 50ml 点滴静注: * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順6				
10	点滴静注	ライブリバント点滴静注 生理食塩液 250ml 点滴静注: * 50ml/hrで開始、2時間後75ml/hrに増量可 投与経路:末梢ルートメイン側管	350mg/body 計250ml	投与順7				
11	点滴静注	ライブリバント点滴静注 生理食塩液 250ml 点滴静注: * 25ml/hrで開始、2時間後50ml/hrに増量可 投与経路:末梢ルートメイン側管	1400mg/body 計250ml		投与順4			
12	点滴静注	ライブリバント点滴静注 生理食塩液 250ml 点滴静注: * day8は65ml/hr、day15は85ml/hrで投与 投与経路:末梢ルートメイン側管	1750mg/body 計250ml				投与順4	投与順4
13	点滴静注	生理食塩液 50ml 点滴静注: * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順8	投与順5		投与順5	投与順5

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2	day3	day8	day15
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg	1000mg		1000mg	1000mg
2	内服	バンピタン末	1g(葉酸0.5mg)	初回投与の7日前から連日投与				
3	筋肉注射	メチコバール注射液500μg	1000μg(2A)	初回投与の7日前に投与、その後9週ごと(3コースごと)に1回投与				